

渋川市食品ロス削減の推進について

1 食品ロス削減のために

食品ロスの削減に関して、平成27年9月に国際連合で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に基づく持続可能な開発目標では、「目標12.持続可能な生産消費形態を確保する」において、食品廃棄の減少が必要な柱として位置付けられています。

このような状況の中、国においては、食品ロスの削減を国民運動として位置づけ、国・地方公共団体・事業者・消費者等の多様な主体の連携を図ることを目的として、「食品ロス削減の推進に関する法律（令和元年法律第19号）」が令和元年5月に成立、同年10月に施行されました。

群馬県においても、「第三次群馬県循環型社会づくり推進計画」を令和4年3月に改定し、計画の中で食品ロスの削減目標を設定する等、食品ロス削減への動きは一層高まっています。

本市では、このような国内外の状況を踏まえ、「渋川市もったいないの心を持って食品ロスの削減を推進する条例」を令和3年3月に制定、同年4月に施行しました。また、「渋川市食品ロス削減推進計画」を令和5年3月に策定し、行政として食品ロスの削減への取組を進めています。これまで、「渋川市食品ロス削減推進協議会」の設置、フードドライブの開催、YouTubeを活用した啓発動画の発信、しぶかわフードラブ協力店の登録制度の導入等の取組を実施しています。

2 令和8年度食品ロス削減への取組について

(1) 私の食品ロス削減アイデアコンテストの実施

「食品ロスを削減するために、私ができること」をテーマに、食品ロス削減のための取組や食品ロス削減料理レシピを考案し、実践したことを広く周知することで、自分にできることを考えるきっかけにするとともに、食品ロス削減を「他人事」ではなく「自分事」として捉え、行動変容につなげることを目的に実施します。

(2) 私たちの食品ロス削減取組コンテストの実施

事業者等が食品ロス削減のために実施している取組を広く周知することで、各事業者等ができることを考え、食品ロス削減に向けた行動変容につなげることを目的に実施します。

(3) SDG s 特別授業の実施

小学校の児童及び中学校の生徒にSDG sの目標12「つくる責任つかう責任」において、食品ロスが引き起こす問題、食品ロス削減等について関心を持ち、環境問題に対する行動変容につなげることを目的に特別授業を実施します。また、児童及び生徒が感想文又は新聞等の媒体を作成し、校内等に掲示することにより、広く食品ロス削減の啓発を行います。

(4) サントリープロダクツ株式会社榛名工場見学ツアーの実施

製造工程で発生する食品残さの一部をリユースし、廃棄物排出量の削減、環境負荷軽減に取り組むなど持続可能な社会の実現を目指している事業者の取組を知ることが目的に工場見学ツアーを実施します。

3 私の食品ロス削減アイデアコンテストについて

(1) 内容

食品ロス削減に向けて、「取組部門」及び「料理部門」の2部門でアイデアを募集します。幅広い世代に取り組んでもらうこと及び多くの方に関心を持ってもらうために、夏休み期間を含む募集期間とします。

(2) 審査方法

審査は渋川市食品ロス削減協議会委員による審査とします。審査基準については、主題性、表現性、波及性及び貢献・効果の4つの観点から点数による審査を行います。

(3) 表彰

10月は食品ロス削減月間であるため、10月4日開催予定のしぶかわ環境まつりで受賞者の表彰をする予定です。

(4) 今後の活用について

応募作品については、「私の食品ロス削減アイデアコンテスト応募作品」として応募作品集を作成し、広く周知することを考えています。また、料理部門の最優秀賞につきましては、全国おいしい食べきり運動ネットワーク協議会経由でクックパッド「消費者庁のキッチン」へ掲載を依頼する予定です。

4 私たちの食品ロス削減取組コンテストについて

(1) 内容

食品ロス削減に向けて、事業者等が取り組んでいる取組について「事業者部門」、

「教育機関部門」及び「団体等部門」の3部門で取組を募集します。食品ロス削減月間に合わせて10月1日から10月30日を募集期間とする予定です。

(2) 審査方法

審査は渋川市食品ロス削減協議会委員による審査とします。審査基準については、主題性、表現性、波及性及び貢献・効果の4つの観点から点数による審査を行います。

(3) 表彰

昨年度と同様に、1月頃の県主催SDGs推進事業との同日開催を予定しています。

(4) 今後の活用について

応募作品については、「私たちの食品ロス削減取組コンテスト応募作品」として応募作品集を作成し、広く周知することを考えていますが、その他の活用方法については、検討します。

5 SDGs 特別授業について

(1) 内容

SDGs 芸人であるアンカンミンカン富所哲平様を講師として、市内の小学校及び中学校を対象に特別授業を行います。生徒及び児童が授業を受けて、感想文又は、新聞等の媒体を掲載することで広く食品ロス削減の啓発を行います。

(2) 実績

令和6年度は橘小学校の1校、令和7年度は中郷小学校及び渋川北中学校の2校で実施しました。

(3) 令和8年度の予定

令和8年度は渋川南小学校、小野上小学校、渋川北小学校及び伊香保中学校の4校での実施を予定しています。

6 サントリープロダクツ株式会社榛名工場見学ツアーについて

(1) 内容

サントリープロダクツ株式会社榛名工場様は本市と包括連携協定を締結しており、製造工程で発生する食品残さの一部をリユースする取組を行っています。こうした取組を、市内在住、在勤、在学の方々へ紹介することで、廃棄物排出量の削減や環境負荷軽減に向けた企業の取組について知ってもらうことを目的としています。

(2) 実績

令和6年度に1回、令和7年度に1回実施しています。参加を希望する方が多く、236名の申込みがありました。

(3) 令和8年度の予定

8月4日の開催に向けて調整中です。また、今年度は年2回の開催を予定しています。